請セラルルトモ傀儡政府ニ參加スル如キコトハアルマシト觀察シテ居ル旨ヲ報シタ。

(六) 一月三日「ガーディアン」ハ社說ニ於テ日本側ハ汪今回ノ擧ニ依リ支那統一ニ重大ナル分裂ヲ見タルモノト信シ、有力ナル支那人ヲ傀儡政府ニ引出シ得ヘシト豫測シテ居ルカ恐ラク再ヒ幻滅ヲ見ルヘシ。汪ハ政府及國民黨ヨリ罷免セラレ、密ニ彼ノ勸告ニ賛同スル者モ沈默ヲ守ルヘシ。支那カ抗戰ヲ繼續スル限リ汪カ日本側申出ヲ受諾フルカ如キコトハナカルヘク、又日本側ノ講和條件ヲ討議スルコトアルトモ、日本側要求ヲ緩和スルコトハ考ヘラレナイカラ、結局本事件ハ全體トシテ、戰ノ進行ニ左シタル影響ヲ與ヘス。日本側ヲ少シ許リ活氣付ケ、且支那政府內ニ於ケル軍人及共產黨ノ指導的地位ヲ確認スルニ止マルヘク平和乃至妥協ノ時機ハ未タ熟シ居ラストシ、努メテ事件ヲ輕視セントスル筆致テアル。

△獨ノ海軍增大ノ結果地中海ニ干涉

獨逸政府ハ今回英國ニ對シ、潛水艦ノ對英均等保有ヲ通告シタカ、右ニ關シ「サンデイ。タイムス」紙記者「スクルテ。ター」氏ハ一月一日ノ同紙上ニ論說ヲ揭ケ、次ノ如ク論シテ居ル。

6

「獨逸ハ既ニ一九三五年ニ、潛水艦ノ增大ヲ要求スルコトアルヘキ旨ヲ明カニシテ居タノテアルカラ、今回ノ要求カ陸上ニ於ケル伊國ノ獨逸援助ニ報キル意味テ、地中海ニ於テ伊國ノ要求ヲ援助セントスル動機ニ出テタモノタト一概ニ定メテカカルノハ當ラナイカ、此ノ際斯カル要求ヲ持出シタコトハ、政治的敏感性ヲ缺イテ居ル證左テアル。何レニセヨ地中海問題ノ紛糾ニ導クヘキ獨逸海軍ノ干渉ハ、「アルサス、ローレーン」ノ放棄及西歐ニ對スル政治的無關心ヲ誓約シタ獨逸ノ誠意ヲ疑ハシムルモノテ、此ノ點ヲ獨逸側ニハツキリ徹底サセテ置ク必要カアラウ。佛伊紛爭ノ核心ハ伊國ノ廣汎ナ領土的要求ヨリモ、實ハ獨逸ノ地中海干渉ニ存スルノテ、獨逸カ伊國ヲ支持シナイナラハ、紛爭ハ斯ク重大ナルコトハナイノテアル。獨逸カ直接ナリ間接ナリニ地中海ノ海軍國トナレハ、幾多ノ希望カ破壊サレルコトトナルコトハ必然テ、此ノ問題ハ、恐ラク本年ノ重要案件トナルテアラウ」

六、米國

△汎米會議ノ精神的効果